

みんなの労働組合

# 愛労連

愛知県労働組合総連合  
 名古屋市熱田区沢下町 9-7  
 労働会館東館 3F  
 TEL052-871-5433  
 FAX052-871-5618  
 367 2024年2月号  
 発行人 竹内 創  
 URL <http://www.airoren.gr.jp>

## 愛労連第69回臨時大会

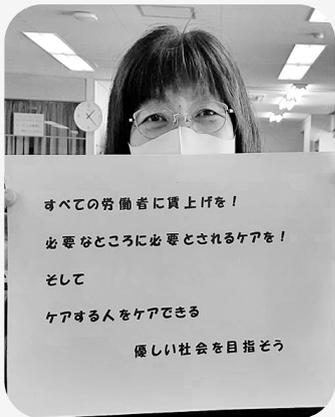
とき 1月21日(日) 10:00 開会  
 ところ ウイルあいち大会議室  
 名古屋市東区上堅杉町1番地  
 地下鉄名城線名古屋城駅2番出口より  
 東へ徒歩約8分

# 大企業は社会的責任はたせ

## 2024 国民春闘トヨタ総行動を成功させよう

トヨタ総行動とは、法人税減税などで空前の利益を上げているトヨタを始めとする大企業に、社会的責任を果たし応分の負担を求めることを訴えていく行動で今年で45回目。物価高騰に苦しむ今こそ、利益を賃上げへとみんなで声を上げましょう。

### 春闘勝利で公務員も賃上げを



給料を支払う→消費する→税金が増える・企業利益が上がる↓給料アップ。このサイクルが止まれば、経済における上昇バイラルは停滞します。その要は大企業です。そして30年止まっていた「時

自治労連愛知県本部  
 女性部副部長  
 荒川 忍  
 が、やっと昨年より動き始めました。私たち自治体は福祉・防災等で生活を支えます。大企業は利益を還元し、経済サイクルを維持する社会的責任を果たしてください。春闘勝利は私たち自治体職員にも影響します。トヨタ総行動に参加し、春闘勝利への第一歩を踏み出しましょう！

### トヨタのベアを波及させる



JMITU川本製作所支部の意見が約9割を占めています。年末から「金属情報機器産業で働く仲間の要求アンケート」を第一組合員から回収する作業に注力していま。会社の業績は好調ですが「世間以上の賃上げ回答している」として20年以上ベアを勝ち取るぞ。

JMITU  
 川本製作所支部  
 執行委員  
 村井 賢一  
 は応えてきませんでした。しかし、100を超えるアンケート結果では、ベアが必要だと

### 官民一体で「30年」を取り戻す



自公政権は、大企業の利益を確保すれば、トリクルダウンで中小企業の利益も上がり、労働者の賃金も上がる。と主張しましたが、一向にトリクルダウンしない分かる(最も初から分かっていたが)と、民一体でたかいましよう。

愛知県公  
 副議長  
 伊藤 広幸  
 「コストカット型経済が悪い(誰が先導したのだ!)と主張をすり替え。企業収益が伸びても、賃金益が伸びても、賃金は増えなかった「失われた30年」を取り返し、物価高騰に見合う賃上げを勝ち取るために、トヨタをはじめとした大企業に社会的責任を果たさせ

### 法人税は下げられ続けている



「コロナ禍をへて医療や介護の現場は、これまでの激務や賃金が仕事に見合っていないなどの理由で離職者が増え、4月の採用で退職者数を補えない医療機関も出ています。医療、介護の脆弱さが明らか

愛知県医労連  
 書記次長  
 近藤 直己  
 言って何度も引きあげられ、一方で法人税は下げられ続けています。国は大企業への優遇をやめ、大企業は応分の負担を。安全、安心の医療、介護の実現のためトヨタ総行動で世論に働きかけましょう。

**第45回トヨタ総行動 2024 国民春闘勝利決起集会**  
 トヨタ・大企業は社会的責任果たせ!  
 2月12日(月・休)11:00 ~ @名駅西柳公園

年も改まり、春闘も新春宣伝から本格的に始動した。24春闘は、何といつても物価高騰を上回る賃上げと、最低賃金全国一律制の実現が最重要の要求だ▼政労使会議で岸田首相が「今年を上回る賃上げ」を要請したり、厚労省が「持続的な賃上げ」を推奨する労働経済白書を発表したり、賃上げに向けた追い風は一層強まっている。しかし、大事なことは、風任せではなく「労働組合の交渉力」で賃上げを勝ち取ることだ▼先日、さこう・西武のストライキを支援した、東一郎弁護士のお話を聞く機会に恵まれた。委員長がスト権確立の意義を訴えると、入社5年目の組合員から「組合がこんなに私たちの雇用を守るために闘ってくれていて、さこう・西武って捨てたもんじゃないなあ。明日からも頑張って働こうと思った」との感想が寄せられたそうだ▼労働組合の役割は、組合員・職場の要求を実現する事だけでなく、問われるのは実現のため最後まであきらめず闘い続けられるかだと改めて感じた▼公務も民間も、正規も非正規も、大幅賃上げ実現を目指し団結と連帯を強め、あきらめず最後まで闘う24春闘にしたい。(W)



# 労働組合が奨学金問題から救う ～奨学金制度の闇と解決の展望～

## 1月6日、新春大学習会 85人が奨学金について学ぶ



名古屋大学大学院 石井拓児教授

2024年新春大学習会は、社会的な関心が高まっている「奨学金」問題について、名古屋大学大学院の石井拓児教授を招き「授業料・奨学金問題と労働運動の課題」について学びました。冒頭には、1月号の愛労連新聞で紹介した座談会に参加された愛高教の

安田さんがビデオメッセージで、奨学金を借りた理由や苦勞、奨学金への思いを話していただきました。

### 奨学金の負担が過労死に

石井教授は、奨学金を借りていると職場で過重労働やハラスメントがあっても、退職しづらく、過労死・過労自殺、多重債務、不正や犯罪に手を染める要因を指摘。電通で過労自殺した高橋まつりさんは母子世帯で奨学金を借りており、今もまつりさんの返済をお母さんが肩代わりをされているとのことでした。また、社会保障制度にも言及され

れ、欧米型モデルは、保育料、授業料無償、奨学金は給付型で、普遍型で整えられているが、日本は選別型で対象者が限定され強いステイグマを与え、救済になっていないと指摘しました。アメリカは民主党政権で、アマゾンやスターバックス労働組合が奨学金返済免除運動に参加し影響力を与え、奨学金免除の法案がすすんできていると話し、今後の運動を示唆する内容に元気が出ました。アメリカのように、学生や青年世代と奨学金返済支援の問題で連帯できると、労働組合としても力を強くできる、「日常的な関わりが大切」と感想が寄せられました。

### みんなの声

■地震で揺れた時保育園に通う子ども達が一番早く安全行動が取れている感心！口頭からの訓練の賜物です。保育士さんありがとう。 (美澤かり、名古屋市職労)

■12月に名古屋市職労福祉支部若手のご飯会がありました。

## おぼろ

NO.165 愛高教

# 定時制高校だからこそ できることがある



谷澤 文彦 さん  
愛高教  
城北つばさ分会

谷澤さんが国語教員として働く愛知県立城北つばさ高等学校は、定時制として朝から昼まで授業を受ける昼間部と、夕方から夜にかけて授業を受ける夜間部があります。谷澤さんは夜間部の担当で、この学校に配属前も希望して「長く夜間部の学校で勤務しています。」

「夜間部はイシメや学校の雰囲気になじめなかつた生徒、経済的な面もあつた生徒らが通学しています。この学校はセーフリーネットの役割が

あるのです」「生徒とふれあいながら授業ができてることが夜間部のよいところ」と話します。物作り課では機械旋盤、溶接、木工、電機整備などを学び、資格を取得することもできます。

谷澤さんは愛高教の定時制執行委員として奮闘し、経済的に困窮している家庭への財政的支援や

日本語の学習支援員の増員配置を「県交渉でなんとしても実現したい」と力が入ります。休日の息抜きは読書。いま、源氏物語の現代語訳を読んでいます。古本屋巡りも楽しみで、名古屋の鶴舞、東京の神田や早稲田に行くこともあつた。店毎に違う「本の値段」を比べるのも興味深いそうです。取材中、ずっと柔らかい表情と物腰に、温かい笑顔が素敵な漫画家の手塚治虫さんの姿が重なりました。(1)

り、参加してきました！職場が違つても機会がなく、組合だからこそ繋がり強くしていきたい。みんなが働きやすい環境を作っていきたいと思つきました。(水谷風花・名古屋市職労)

■奨学金は大変な問題だと思つきます。少子化対策を掲げるならここに補助を出して若者への負担を下げるのが効果に繋がると思つきました。(大浦研二・名水労)

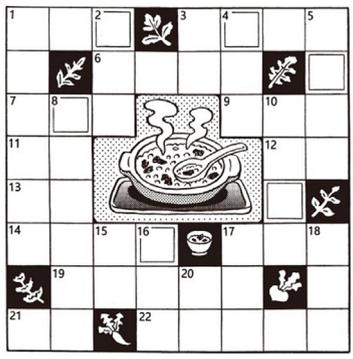
## クロスワードパズル

■ヨコのカギ

- ① 春の七草の一つで、カブのことです
- ③ 12月は師走、1月は睦月、2月は？
- ⑥ 昔の映画作品の再映画化
- ⑦ 宮崎県の旧国名を訓読みすると
- ⑨ 夏に多い雨
- ⑪ 水などをこして、清浄する……装置
- ⑫ 俳句に詠み込みます
- ⑬ でたらめ。うそ。……ネタ
- ⑭ アウトライン
- ⑰ 中世ヨーロッパの騎士
- ⑲ 山形県産米の一つ
- ⑳ 祖先はメリテリウム
- ㉒ 麻雀の対局中、うそを言って相手を惑わす行為

【解き方】イラストをヒントに、二重枠の6文字をうまく並べてできる言葉は？

- ① 扇子の別名
- ② 市川團十郎は……屋
- ③ ……ワード。……ボード
- ④ 日本の園花
- ⑤ 鶏口となるも……となるな
- ⑥ 江戸から信濃・美濃路を通過して京都へ行く街道
- ⑦ 生きていて良かったと思ふ心の張り合い
- ⑧ 草を刈る道具の一つ
- ⑨ ……は和して同せず
- ⑩ たい焼きの……はあんこ
- ⑪ 尺八の流派……流
- ⑫ 物置小屋のことです



【前号のクイズの答え】前号366号(1月号)のクロスワードパズルの答えは「年越しそば」でした。正解者の中から抽選で下記の10名の方に図書カードをお送りします。

- 安藤 光枝 (福保労)
- 大浦 研二 (名水労)
- 河村 真理 (名古屋市職労)
- 水谷 風花 (名古屋市職労)
- 八木 正志 (愛高教)
- 石井 淳子 (愛高教)
- 渥美 俊雄 (年金者組合)
- 石川 淳子 (全医労)
- 板坂 公子 (コープあいち労組)
- 尾関 澄子 (福保労)
- 国枝 久次 (名水労)
- 鈴木 俊太 (名古屋市職労)
- 武田 節 (年金者組合)
- 坪井 二郎 (愛教労)
- 美澤 かり (名古屋市職労)

◆お年玉当選者  
下記の5名の方に図書カード1000円分をお送りします。  
河村 真理 (名古屋市職労)

◆1月号のハズル当選者  
石井 淳子 (愛高教)  
渥美 俊雄 (年金者組合)  
石川 淳子 (全医労)  
板坂 公子 (コープあいち労組)  
尾関 澄子 (福保労)  
国枝 久次 (名水労)  
鈴木 俊太 (名古屋市職労)  
武田 節 (年金者組合)  
坪井 二郎 (愛教労)  
美澤 かり (名古屋市職労)

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況を紙面に対する感想・意見などを記入の上、2月5日までに愛労連クイズ係(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7 労働会館東館3F 愛労連宛。メール・FAX可)まで応募下さい。いただいた中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。こちらからメールが送れます。(post@aioren.gr.jp) →

愛労連新聞最新号はこちらから発行日(毎月10日)に読めます。  
(http://www.aioren.jp/category/news)